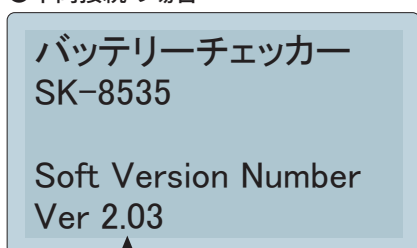


バッテリーチェッカー SK-8535 バージョンアップ説明書 (Ver2.XX)

1. 現在のバージョンを確認 (Ver2.XXであることを確認)

①現在のバージョンは、車両接続時の起動画面またはPC接続した際の画面で確認できます。

●車両接続の場合



●PC接続の場合



↑ 現在のバージョンが2.XX ↑
(Ver3.XXの場合は、バージョンアップ情報 (Ver3.XX) へアクセスしてください)

2. 弊社ホームページで最新のバージョンを確認

①http://www.kaise.com/j_car_sk8535_verup2.htmにPCからアクセスします。下記のバージョンアップ情報ページが表示されますので、バージョンが更新されているか確認してください。

更新日	バージョンアップの内容	ソフトウェア
2017年3月24日	<ul style="list-style-type: none"> ■ハイブリッド専用補機バッテリー形式: LN0/LN1/LN2を追加 ■アイドリングストップバッテリー形式13種類のCCA規格データ改訂 ■プリント印字のフォントデータを追加 	Ver 2.05 ダウンロード
2015年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ■アイドリングストップバッテリー形式 K-42 を追加 	Ver 2.03 Ver 3.02をダウンロード

↑
最新のバージョン

3. アップデートフォルダのダウンロード

①バージョンが更新されている場合、下記のようにダウンロードボタンをクリックします。



ダウンロードボタン

Ver3.XXおよび他製品型式のバージョンアップデータをダウンロードしないように注意してください。バージョンアップが正常に行われません。

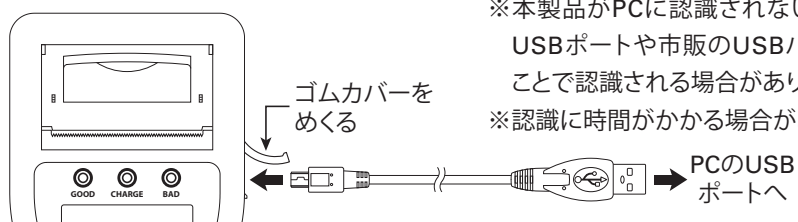
②下記の画面が表示されますので保存をクリックし、PCのデスクトップ上に "UPDATE_VER2XX.zip" フォルダを保存してください。



※左記の画面が表示されずに、下部に通知バーが表示される場合があります。その場合も同様に保存をクリックしてください。

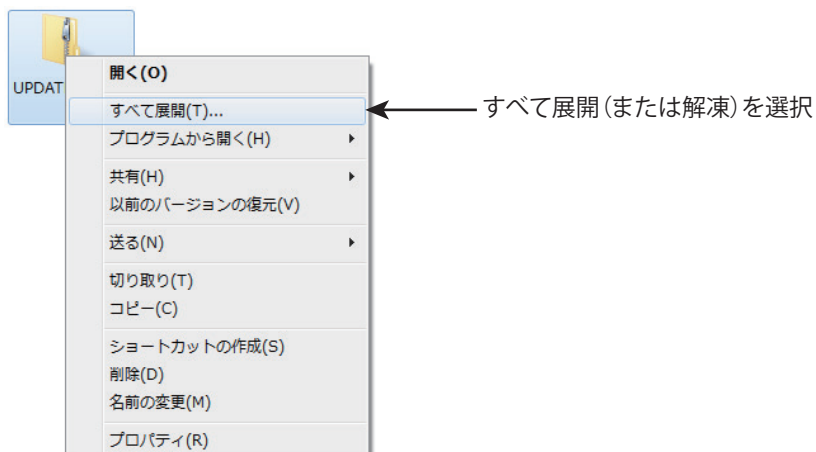
4. バージョンアップの実行

- ①付属のUSBケーブルで、本体とPCを接続します。接続が完了すると、リムーバブルディスク (kaise SK-8535 USB Device)として認識されます。

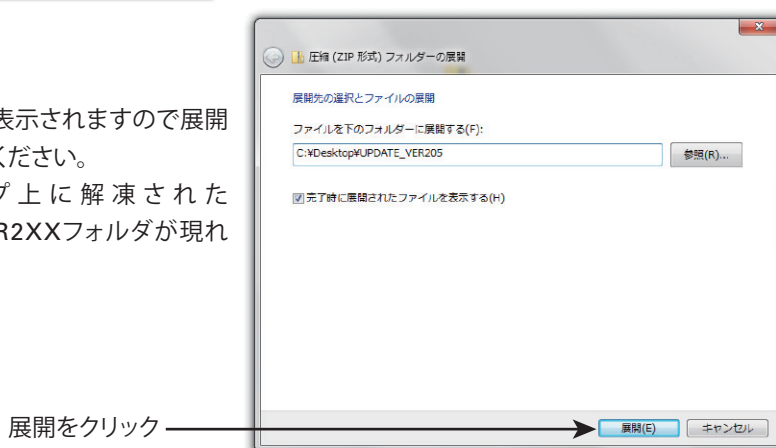


※本製品がPCに認識されない場合は、他のUSBポートや市販のUSBハブを使用することで認識される場合があります。
 ※認識に時間がかかる場合があります。

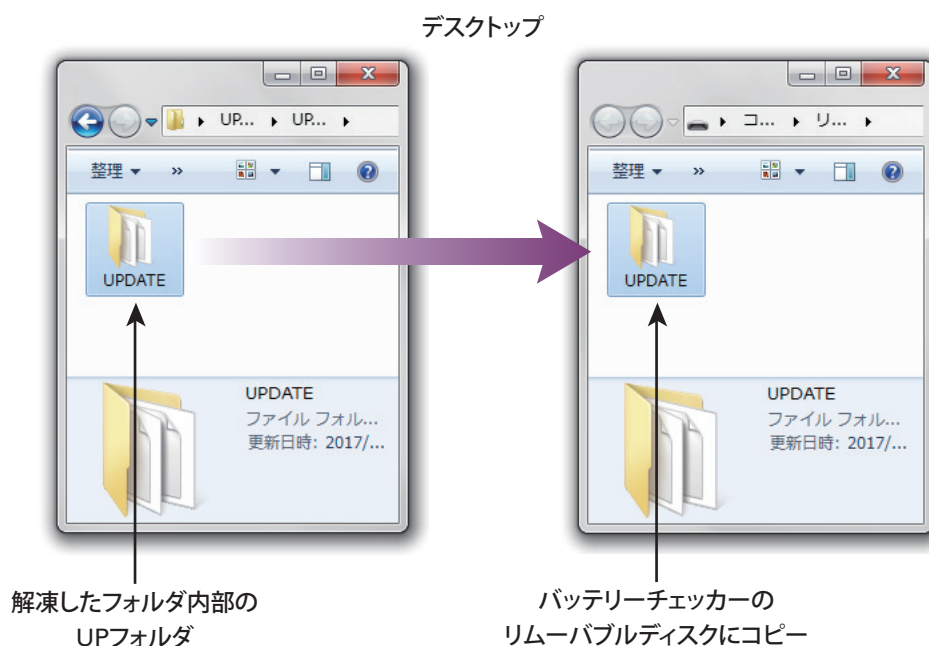
- ②前項でダウンロードした "UPDATE_VER2XX.zip" フォルダを右クリックして、すべて展開 (または解凍) を選択してください。



- ③右記の画面が表示されますので展開をクリックしてください。
 デスクトップ上に解凍されたUPDATE_VER2XXフォルダが現れます。



- ④解凍されたフォルダ内のUPDATE_VER2XXフォルダを開き、中に入っている**UPDATEフォルダ**をバッテリーチェッカーのリムーバブルディスクにコピーしてください。
※リムーバブルディスクに空き容量がない場合は、データファイルを削除して容量を空けてください。



- ⑤PC側からUSBの取り外しを指示して、USBケーブルを抜いてください。

- ⑥再度PCとのUSB接続を行うと、自動的にアップデートが始まります。
※アップデート中はUSBケーブルを抜かないでください。

**アップデート
作業中…**

USBケーブルを抜かないでください。

- ⑦アップデートが終了するとアップデート終了の画面が表示され、本体が再起動し、PCにリムーバブルディスクとして認識されます。

アップデート
作業終了

USBケーブルを抜いて
ください。

- ⑧バージョンアップを行うと、USB接続画面のSoftVerの数字が変わります。数字が変更されていることを確認してください。

USB接続中…

Serial Number
: 00001
Soft Ver : 2.05

バージョンアップした際に変ります→

- ⑨バッテリーチェッカーリムーバブルディスクの、**"UPDATE" フォルダを削除**します。



注意

- "UPDATE" フォルダがリムーバブルディスクに残った状態では、次回のバージョンアップが正常に行われません。

- ⑩PC側からUSBの取り外しを指示して、USBケーブルを抜いてください。



注意

- USBケーブルを抜く際は、PC側からUSBの取り外しを指示してから抜いてください。故障の原因となります。

アップデート終了